

上島の文芸

水曜会【弓削】

ままごとのやうに食積^{くいつみ}樂しみて

子等の声しかと拾ひぬ初電話

お年玉受くる笑顔振りまきて

新調の着物意に添ふ初鏡

女正月^{めしやうがつ}極彩色の中華街

わが暮らし天候に關係あらねども毎夜明日の天氣確
かむ

まだ何か言い残したることあるか朝日に消ゆる畑の
つゆ草

師走の風正月仕度を子にたしかめられ心逸れど体動
かず

鵲^{せきれい}は師走の舗道を小走りにつがいらしさが横切り
てゆく

白無垢^{しろむく}の孫手をつなぎ紅葉^{もみじ}濃き山莊の道神へと進む

煌煌と咲き誇りたる皇帝ダリヤ師走の風に花の無惨
浜田イセ子

亀島 一美

田坂 紫苑

田坂 英代子

中本 砂恵子

中脇 幸造

村上 宗子

村上 司

村上 昌子

渡辺 スズ子

池本 滝子

むつみ歌会【岩城】

豪華旅スカイツリーにお台場と四泊五日を姉姪甥と
一党独裁ほどの票とりし敗者の無念^{むね}の誇りにのりて

山茶花の残れる花に散る花に風を伴ひしぐれ降り初
む

息子に頼り思ひ出印す朝富士の映ゆるスナッブ年賀
ハガキへ

親友^{とも}よりのクリスマスカード届きたり雪に震えるツ
リー麗し

冬の陽は山陰深き庵家に梢ゆらして昇り耀く

緊張を払ひのけたりいざ本番マンドリンの音響^{おんきやう}き渡
れと

幼き日背負ひし弟泣きやまず吾も泣きたし子守りの
辛さ

魚島俳歌柳会【魚島】

老妻が今年も磯牡蠣打ち来り寄鍋フライありがたき
かな

有難や傘寿の春の日を拝む
人が好き自然尚好き島ぐらし

池本 友幸

宮本 佳世子

池田 繁雄

森本 和佳

浪本 三千彦

高本 雅雄

白石 勇

三上 運

佐伯 真柳

【寄附（敬称略）】 1月18日までの受付

次の方に寄附をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

○久保 省三	金一封	海光園のために
○村上 憲一	金一封	海光園のために
○筒井 誠志	金一封	ふるさと納税
○筒井 郁子	金一封	ふるさと納税
○橋本 竜太	金一封	ふるさと納税
○橋本 香名芽	金一封	ふるさと納税
○甲斐 正彦	金一封	ふるさと納税
○松田 正	金一封	社会福祉のために
○円福寺廣志	10万円	老人福祉のために
○村上 平	児童図書80冊	生名小学校へ教育・文化のために
○弓削中学校22期生	10万円	弓削中学校の教育振興のために



選挙向けいつもの笑顔声高に
老いゆくがままの人生夢舞台
だめだなあ、買っても買っても宝くじ
集いたる湯気の真中のおでん鍋

登下校、子等を送迎猪荒るる
又津波、警報避難怠るな

まだやれる気力体力喜寿を前
月大師参りも今日は冬至かな

久保かすみ

しんどぶじ

柳 小福

松原 瑞峰